

## Reader's VIEW

## 2021 Vol.1 へのご意見・ご感想

このコーナーでは、編集部へ寄せられた読者の先生方からのご意見をご紹介します。

\*本誌のバックナンバーは「ベネッセ教育総合研究所」ウェブサイト (<https://berd.benesse.jp>) でご覧いただけます。

●特集の「多面的な視点で考える 持続可能な学校」は、SDGsの学校版だと思って読みました。何をすれば、学校が持続できるのかといった視点は、学校が国によって守られた存在だと思っていた私にとって、衝撃的でした。児童生徒が学校を選ぶとすれば、学校は特色を打ち出して経営することが必要です。事例校の学校経営はどれも、保護者にとっては、我が子を通わせたい魅力にあふれていました。  
(岐阜県)

●特集の滋賀県彦根市立佐和山小学校の事例が、参考になりました。掃除は学級ごとに行うのがあたり前と思っていましたが、学年縦割りで行うことで、高学年の子どもの意識を変えられるだけでなく、コロナ禍で高学年との交流が減った低学年の子どもが、上級生に憧れを抱く機会にもなることが分かりました。  
(岐阜県)

●特集の福島県立ふたば未来学園中学校・高校の取り組みを読み、勤務校で行っている地域と世界をつなげる教育活動を振り返ると、断片的になっていることに気づかされました。本校の活動を、3年間トータルでつながっていくように再構築していきたいです。  
(兵庫県)

●特集に取り上げられた神奈川県横浜市教育委員会のフレックスタイム制度は、教員の意識改革につながる取り組みとして興味深く読みました。これまでのあたり前を見直さなければ、改革にはなりません。同制度のように、一見無理だと思われるような実践が必要であり、制度を活用しない教員にも意識変革にはなると思いました。  
(新潟県)

●「VIEW'S Report」の國學院大学の田村学教授の記事を読み、ICTを活用しながら協働学習を行い、インプットとアウトプットを繰り返して深い学びに結びつける大切さが分かりました。そして、目指す授業方法に向けてのヒントを得ることができました。  
(山口県)

●「VIEW'S Report」の東北学院大学の稲垣忠教授の記事を読み、GIGAスクール構想を改めて見直す必要性を感じました。特に、PBLやSTEAM教育の視点が大切になると感じました。  
(岡山県)

●連載「教育長が語る Leader's View」の群馬県前橋市教育委員会の吉川真由美教育長の考えに、経営コンサルタントを経験された方らしい発想力を感じました。教育行政のトップには、同市のような柔軟な人選が必要かもしれません。企業で培ったしなやかで独創的な発想力が、大いに求められる時代になったと実感しています。  
(鹿児島県)

●連載「フロントランナーに聞く 教育の next」でデジタルハリウッド大学の佐藤昌宏教授が指摘していた「『習っていないから分からない』をなくす」は、以前から変わらない教育の根本的な課題です。多くの学びの手段がある現代は、それらの活用が子どもの学びのチャンスや意欲を呼び起こす鍵になります。子どもの知的探究心に火をつけるための1つの提言だと感じました。  
(北海道)

●連載「データで教育を読む」で、青山学院大学の耳塚寛明学部特任教授の「ビルド・アンド・ビルド」の形で教員の業務が増え続けているという話に共感しました。現行の行事の形態をつくり上げた先生ほど、スクラップを敬遠しがちなかもしれません。しかし、教育委員会や管理職こそが、自らスクラップをして、教員の業務を適正に導いていくことが必要だと感じました。  
(埼玉県)

●新連載「新しい学びのかたち キーワード解説」の「小学校の教科担任制」が印象に残りました。小学校では担任が多くの教科を教えた方がよいとされてきましたが、今は、学習への関心を高め、学力を定着させることが荒れの防止にもなるため、小学校教員にも専門性が求められています。小規模校でも実現できるように進めてほしいです。  
(東京都)

## 編集後記

本誌の前身となる『VIEW21』中学版の編集長時代に、同誌を「教育委員会版」にリニューアルして以来、7年ぶりに編集部に戻ってきました。1995年の『VIEW21』創刊時に名づけた誌名を、四半世紀ぶりに改めるタイミングで編集部に戻れたことに、深い縁を感じています。当時お世話になった先生方からのご意見・ご感想も懐かしく読ませていただきました。改めて、ご指導ご鞭撻のほど、何とぞよろしくお願い申し上げます。(草場)

## VIEWnext 教育委員会版 2021 Vol.2

2021年8月10日発行/通巻25号

発行人	山河健二	お問い合わせ先	
編集人	春名啓紀	フリーダイヤル	
発行所	(株)ベネッセコーポレーション 学校カンパニー VIEW next 編集部	0120-350455	
印刷製本	研精堂印刷(株)	〒700-8686	
編集協力	(有)ペンダコ	岡山市北区南方3-7-17	
執筆協力	二宮良太、長谷川敦		
撮影協力	谷口 哲、ヤマグチインキ		

©Benesse Corporation 2021

※ Vol.3の発行は、11月中旬を予定しています。